

議員提出議案の概要及び処理結果

三月定例会では、意見書二件、抗議決議一件、要請決議三件がそれぞれ提出されました。

また、四月二十二日に開かれた臨時会では、意見書四件が提出されました。その要旨と議決結果は次のとおりとなっております。

ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書

要旨
提出者 平良 秀之

脳脊髄液減少症とは、交通事故、故、スポーツ外傷、落下事故、暴力等、頭頸部や全身への衝撃により、脳脊髄液が漏れ続け、頭痛、首・背中の痛み、腰痛、めまい、吐き気、視力低下、耳鳴り、思考力低下等の様々な症状が複合的に発症する疾病と言われている。

この疾病に対する治療法として、ブラッドパッチ療法の有用性が認められつつも、保険適用外であり、診断・治療基準も定まっていないため、患者本人の肉体的・精神的苦痛はもとより、患者家族の苦勞も計り知れ



ブラッドパッチ療法を実施している琉球大学医学部附属病院

ないものがある。

よって、国においては、左記の事項について適切な措置を講じられるよう強く要望する。

記

一、ブラッドパッチ療法の治療基準を速やかに定め、平成二十六年度に保険適用とすること。

二、「脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究」を平成二十五年度以降も継続し、「診療ガイドライン」の早期作成とともに、子どもに特化した研究及び周辺病態の解明を行なうこと。

三、脳脊髄液減少症の実態調査を実施し、患者・家族に対する相談及び支援体制を確立すること。

四、ブラッドパッチ療法に関する

る「先進医療」認定施設を各都道府県に最低一カ所設けること。

(結果) 全会一致で可決

尖閣諸島における中国公船領海侵犯に対する意見書及び抗議決議

要旨
提出者 仲嶺 忠師

昨年九月十一日の尖閣諸島国有化以降において、中国政府は自国領を誇示する狙いで、尖閣諸島の領海侵犯及び領空侵犯を繰り返している。

去る一月三十日には、中国人民解放軍の海軍による海上自衛隊の護衛艦への挑発行為ともとれるレーダー照射事件を引き起こしており、中国政府の横暴さは極めて遺憾である。

さらに、去る二月十八日には、尖閣諸島の領海を侵犯した中国公船が、周辺にいた八重山漁協所属の漁船を約一時間半にわたって執拗に追跡し、一時、漁船まで約五十メートルまで接近するなど、民間船を威嚇する行為が発覚している。

よって、政府におかれては、中国政府による領海侵犯及び領空侵犯の主権侵害、さらには尖閣諸島周辺海域で操業する八重

山漁協所属の漁船を執拗に追跡する悪質な行為に対して、早急な対策を講ずるよう強く要請する。

(結果) 全会一致で可決

南ぬ島石垣空港開港に伴う通行車両増加への交通安全対策を求める要請決議

要旨
提出者 長浜 信夫

八重山郡民の長年の悲願である待望の南ぬ島石垣空港が、去る三月七日に開港いたしました。今後、本圏域における経済・文化の振興発展に寄与するとともに、住民生活の向上に大きく資するものであります。

新空港開港によって、観光客の増大や人的交流及び物流等が一段と活発になると同時に、これに伴う空港と中心市街地を往來する交通車両が大幅に増加し、交通安全対策が喫緊の課題となつております。しかし、交通量の緩和も期待される新空港アクセス道路「一般県道石垣空港線」の完成は、二〇一六年度となつており、少なくとも向こう三年間は、国道三九〇号の通行が主になります。

よって当市議会は、国道三九〇号や川原地区の県道二〇九号線などに隣接する地域住民への交通安全対策を図るとともに、

住民の安心・安全な生活を確保するため万全な取り組みをするよう関係機関に強く要請いたします。

(結果) 全会一致で可決



八重山警察署へ直訴要請

一般県道石垣空港線（アクセス道路）の全区間4車線化を求める要請決議

要旨
提出者 石垣 亨

八重山郡民悲願の新石垣空港（南ぬ島空港）が平成二十五年三月七日に開港し、国道三九〇号や、新空港へ通ずる農道等においては交通量の増大により、周辺集落での混雑や事故の増加が懸念されております。

このような中、沖縄県は物流及び交流の活性化に寄与するとともに、既存道路の混雑や事故の低減を図るため、一般県道石